



記者発表資料
2026年（令和8年）1月30日

藤沢記者クラブ各位

市営住宅空き住戸の利活用について（情報提供）

このたび、市営滝ノ沢住宅の空き住戸について、社会福祉団体が事務所として活用することとなりましたので、情報提供させていただきます。

藤沢市では、市営住宅に一定数の空き住戸が発生しており、自治会加入者の減少に伴う自治機能の低下、管理の困難化等の課題が顕在化しています。

そのため、市営住宅の空き住戸の利活用について、入居者、空き住戸を利活用する者、市の三者にとって有効な取組となることを念頭に、「地域課題の解決・地域活性化に資する取組」「自治会活動・管理業務等への協力」を行うことを条件に検討を行っておりました。

湘南大庭地区ボランティアセンターの「ライフタウン・ジョワ」はイオン藤沢店3階を事務所としていましたが、イオン藤沢店の一時閉店に伴い、令和8年1月末までに移転する必要が生じました。

移転先を検討する中で、市営住宅の空き住戸を活用することについて相談が寄せられたことから、ボランティア活動センターの活動の趣旨も踏まえ、市営滝ノ沢住宅を候補として調整いたしました。自治会との協議、国土交通省における目的外使用申請の承認を経て、利活用することとなったものです。

利活用者

「ライフタウン・ジョワ」

市内12地区に設置している地区ボランティアセンターのうち、湘南大庭地区社会福祉協議会のボランティア部会が活動するセンターです。

利活用する住宅等：藤沢市遠藤872-1

市営滝ノ沢住宅 3号棟402号室

利活用開始日：令和8年2月1日から



2025
健康経営優良法人
KENKO Investment for Health
大規模法部門

【この資料に関する問い合わせ先】

藤沢市役所 計画建築部
住まい暮らし政策課
内 線：4281
担 当：岡、浅上、小野

市営滝ノ沢住宅

所在地：遠藤872番地の1
建設年度：昭和51～53年
構造：中層耐火構造
戸数：150戸

